

平成 30（2018）年度事業計画概要

新規事業

国際交流事業		
1	講演会	・ IBBY 会長ドンケル氏講演会（5/26）（希望 P 学びの会の一環）
2	IBBY 支部としての活動	・ 第 36 回 IBBY 世界大会（8/30～9/1 アテネ） ・ 国際子どもの本の日キャンペーン（3 月） ・ チルドレン・イン・クライシスへの協力 ・ 活動報告（隔年 7 月）・年会費の支払（4 月）・スポンサーとの連携 ・ 角野栄子氏「国際アンデルセン賞」受賞記念講演会と祝賀会
3	国際賞への推薦	・ 国際アンデルセン賞（推薦 10 月、資料 1 月） ・ プラティスラヴァ世界絵本原画展（3 月国内選考会）＋巡回展協力
4	派遣・出展事業	・ 国際アンデルセン賞国際選考委員推薦（6 月）
5	協力事業ほか	・ 海外の子どもの本関係者来日への対応（7/6 KBBY 会長懇談会）
調査研究・情報提供事業		
1	図書展	・ 世界の子どもの本展＋講演会（10 会場程度） ・ 世界のバリアフリー児童図書展（15 会場、隔年事業）
2	ブックリストの作成	「IBBY 選定世界のバリアフリー児童図書 2017」（6 月） 「おすすめ！ 世界の子どもの本（2018）」（9 月） 「Japanese Children's Books 2019」（2 月） 「おすすめ！ 日本の子どもの本（2019）」（2 月） 「IBBY オナーリスト 2018 日本語版リスト」（3 月）
3	講座、研究会	・ 新編集者講座（6 回、6 月、7 月、9 月～） ・ 国際アンデルセン賞読書会（3-4 回、11 月～） ・ 翻訳フォーラム ・ 勉強会 ほか
4	会報の発行	・ Book & Bread （年 4 回、6・9・12・3 月）
5	ウェブサイト	・ ホームページ ・ Facebook ・ Twitter ・ メールマガジン ・ 日本の子どもの本英文サイト
6	JBBY 賞	・ 隔年事業のためなし
7	協力事業ほか	・ 文部科学省（子どもと本をつなぐネットワークフォーラム） ・ 子どもの読書推進会議 ・ 群馬県太田市美術館・図書館 ・ 後援名義 ほか
その他事業		
1	ボローニャ国際絵本原画展	・ 巡回展事務局業務（国内 5 会場）
2	希望プロジェクト	・ 学びの会（4 回、5 月、6 月～） ・ 支援活動（野馬追文庫、子ども食堂 ほか） ・ 募金活動
3	フォーラム・子どもたちの未来のために	・ 勉強会やイベント
4	出展ほか	・ 上野の森親子ブックフェスタ「翻訳者・翻訳書ブース」（5/3） ・ オリパラ企画（申請中）
5	物販	
★	移転/人事	

平成 30（2018）年度事業計画書

（平成 30（2018）年 4 月 1 日～平成 31（2019）年 3 月 31 日）

【国際交流事業】

1. 国際講演会

IBBY 会長ワリー・デ・ドンケル氏講演会 ※ 「希望プロジェクト」学びの会の一環
「IBBY のチルドレン・イン・クライシスとブックセラピー」

日時：2018 年 5 月 26 日（土）17:00～19:00（18:30 開場）

場所：日本出版クラブ会館（東京都）

参加費：1,000 円（中高生無料） 通訳：早川敦子氏 会后、懇親会を行う

2. IBBY 支部としての活動

ア）第 36 回 IBBY 世界大会（隔年）

開催地：アテネ（ギリシャ）

期間：2018 年 8 月 30 日～9 月 1 日

テーマ：東と西が出合うところ——子どもの本をめぐって

プログラム：国際アンデルセン賞授与式（作家賞・角野栄子氏）、IBBY 朝日国際児童図書普及
賞授与式、IBBY オナーリスト表彰式、IBBY 総会、各分科会 ほか

イ）角野栄子氏「国際アンデルセン賞」受賞記念講演会と祝賀会

IBBY の受賞式を終えた 9 月頃を予定

ウ）国際子どもの本の日キャンペーン（3 月）

IBBY が定めた国際子どもの本の日（4 月 2 日アンデルセンの誕生日）を記念して、子どもの本の楽しさを周知する。

（1）世界共通ポスターとメッセージの発信（全国の公共図書館ほか）

（2）記念イベントの開催（3 月ゲートシティ大崎 ※「子どもゆめ基金」助成活動）

エ）チルドレン・イン・クライシスへの協力

IBBY の呼びかけに応じ国内周知して協力する。

オ）IBBY を支援する日本企業との橋渡し

・ IBBY 朝日国際児童図書普及賞（朝日新聞社）

・ IBBY 山田プログラム（山田養蜂場）

カ) 年会費の納入 (7,500 スイスフラン=844,875 円)

3. 国際賞等への推薦

ア) 2020 年国際アンデルセン賞 (隔年事業)

国内選考会の実施: 2018 年 7 月

エントリー締切: 2018 年 10 月 30 日

資料 (ドシエ) 提出: 2019 年 1 月 30 日

イ) 2019 ブラティスラヴァ世界絵本原画展 (BIB2019) (隔年事業)

(1) 国内選考会を実施して BIB2019 に出展

選考会: 2019 年 3 月頃

原画輸送: 5 月

(2) 国内展への協力

BIB2017 の受賞作品などを展示する「ブラティスラヴァ世界絵本原画展—BIB で出会う絵本のいま」の国内巡回に協力する。 主催: 読売新聞社美術館連絡協議会、各開催美術館

7/21~9/9	福岡県	久留米市美術館
10/6~12/2	奈良県	奈良県立美術館
2019/1/20~3/3	千葉県	千葉市美術館
3/23~5/12	栃木県	小杉放菴記念日光美術館
7/13~8/28	埼玉県	うらわ美術館

4. 派遣・出展事業

ア) 2020 年国際アンデルセン賞国際選考委員

2018 年に続き、土居安子氏を推薦する。

【調査研究・情報提供事業】

1. 図書展

ア) 世界の子どもの本展 協賛: 日産自動車株式会社 ※「子どもゆめ基金」助成活動

2016 年 IBBY オナーリストに選出された作品を中心に約 200 冊を巡回展示する。

2018 年 6 月現在 (予定含)

5/17~5/31	香川県	坂出市立大橋記念図書館 (講演会: 宮川健郎氏)
-----------	-----	--------------------------

6/26～7/8	長野県	塩尻市立図書館（講演会：依田和子氏）
7/25～7/30	群馬県	太田市美術館・図書館
9/25～10/8	大阪府	和泉市立人権文化センター図書館にじのとしょかん
10/29～11/6	沖縄県	海星小学校（石垣市）
11/6～11/18	長崎県	諫早市立図書館

イ）世界のバリアフリー児童図書展

2017 年に IBBY が選定した世界のバリアフリー児童図書 50 タイトルを巡回展示する。

2018 年 6 月現在（予定含）

6/15～6/27	東京都	女子美術大学・ギャラリーニケ
7/7～7/10	静岡県	静岡文化芸術大学
7/16～7/29	静岡県	静岡県立大学
8/7～8/26	東京都	国立国会図書館国際子ども図書館
9/1～9/14	滋賀県	滋賀県愛知川図書館
9/18～9/30	愛知県	名古屋市緑図書館
10/6～10/19	大分県	大分県立図書館
10/25～11/4	群馬県	太田市美術館・図書館
11/15～11/23	神奈川県	横浜ラポール
11/26～12/9	長野県	清泉女学院大学
12/11～12/28	東京都	墨田区立橘図書館
1/15～1/24	大阪府	大阪手をつなぐ育成会
2/9～2/17	高知県	高知こどもの図書館
3/11～3/17	大阪府	枚方市立中央図書館
3/23～3/31	東京都	板橋区立蓮根図書館

2. ブックリストの作成

ア）「IBBY 選定 世界のバリアフリー児童図書 2017」

IBBY が発行した「2017 IBBY Selection of Outstanding Books for Young People with Disabilities」の日本語版を発行（2018 年 6 月発行、1,000 部）。「世界のバリアフリー児童図書展」のカタログとしても使用する。

イ）「おすすめ！ 世界の子どもの本（2018）」 協賛：株式会社デジタルカタパルト

※新規事業

2018 年 3 月発行の「おすすめ！ 日本の子どもの本（2018）」の姉妹版として、日本で翻訳出版された海外の良書を選書しブックリストを発行。（2018 年 9 月発行、A4 変型、3,000 部）

ウ) 「Japanese Children's Books 2019」 ※「日本児童教育振興財団」助成活動
海外へ紹介したい日本の子どもの本を選書し、英文ブックリストを発行。(2019年2月発行、A4変型、5,000部)

エ) 「おすすめ! 日本の子どもの本(2019)」 ※「日本児童教育振興財団」助成活動
上記(ウ)の日本語版を発行。(2019年3月発行、A変型、3,000部)

オ) 「IBBY オナーリスト 2018 日本語版リスト」

IBBY の「2018 IBBY Honour List」の日本語版を発行(2019年3月発行、1,000部)。2019年度から巡回する世界の子どもの本展のカatalogとしても使用する。

3. 講座・研究会

ア) 新・編集者講座第4期を、前期と後期に分けて全6回開催する。

6/27(水)	「国際アンデルセン賞の審査から見てきたこと」 講師：土居安子氏	小学館本社ビル
7/11(水)	「おもしろい本をさがせ! 英語圏、ドイツ、スペイン語圏の 子どもの本から」 講師：宇野和美、原田勝、若松宣子 各氏 進行：さくまゆみこ	小学館本社ビル

以降は秋に調整中

イ) 国際アンデルセン賞講座を、3-4回実施する。 ※「子どもゆめ基金」助成活動
いずれも予定、詳細は調整中

11/2(金)	国際アンデルセン賞について(仮) ナビゲータ：土居安子氏、広松由希子氏	ブックハウスカフェ(東京都)
12/13(木)	赤羽末吉について(仮) ナビゲータ：赤羽茂乃氏	〃
1/25(金)	まど・みちおについて(仮) ナビゲータ：松田素子氏	〃

ウ) 各種勉強会を実施

エ) 翻訳フォーラム ※「子どもゆめ基金」後期申請 ※新規事業

4. 会報の発行

会報「Book & Bread」を4回発行。(B5版、36頁、1,000部)

編集委員：田中秀治(編集長)、赤石忍、喜入今日子、那須奈美子、松井紀美子、松岡由紀 各氏

5. ウェブサイト

- ア) ホームページリニューアル
- イ) 日本の子どもの本を発信する英文ウェブサイトを立ち上げる。 ※ 新規
- ウ) Facebook、Twitter、メールマガジンによる情報発信

6. JBBY 賞

隔年事業につき、2018 年度はなし

7. 協力事業（他団体との連携・協力）

- ア) 「赤い鳥」創刊 100 年記念事業
実行委員会：赤い鳥の会、日本児童文学者協会、日本児童文芸家協会、JBBY
- イ) 文部科学省「読書コミュニティ拠点形成支援書面審査」「読書活動関連事業技術審査」
- ウ) 群馬県太田市美術館・図書館 選書・運営委員
- エ) 山田養蜂場「ミツバチの絵本コンクール」審査員
- オ) 子どもの読書推進会議 運営委員
- カ) 後援名義 ほか

【その他事業】

1. ボローニャ国際絵本原画展

- ア) ボローニャ見本市協会と契約書締結（4 月、向こう 5 年間の日本国内開催について）
- イ) 国内巡回展の開催（5 会場）

7/6～7/29	東京都	成増アートギャラリー（板橋区立美術館改修中につき）
8/11～9/24	兵庫県	西宮市大谷記念美術館
9/29～10/28	三重県	四日市市立博物館
11/2～12/9	石川県	石川県七尾美術館
12/15～2019/1/20	鹿児島県	長島美術館

2. JBBY 希望プロジェクト

- ア) 学びの会を 4 回開催する。 ※ 「子どもゆめ基金」助成活動

1 回目	5/26（土）	IBBY 会長 ワリー・デ・ドンケル氏	日本出版クラブ会館（東京都）
2 回目	6/16（土）	上間陽子氏	NATULUCK 飯田橋東口駅前 4 階大会議室 A（東京都）

以降調整中

イ）募金活動

支援の浄財を募る。

募金口座：ゆうちょ銀行 〇ー八（ゼロイチハチ）支店（普通）2477506

口座名義：ニホンコクサイジドウトショヒョウギカイ

ウ）支援活動

（1）野馬追文庫：福島県南相馬市の施設等へ毎月 1 回本を送る。

（2）要請に応じた支援活動（本の寄贈やワークショップ開催など）

3. フォーラム・子どもたちの未来のために

構成団体：絵本学会、絵本作家・画家の会、童話著作権者の会、日本児童図書出版協会、
日本児童文学者協会、日本ペンクラブ「子どもの本」委員会、JBBY

ア）勉強会の実施

「ちひろが描いた戦争と平和（いわさきちひろ生誕 100 年記念）」

日時：2018 年 7 月 19 日（木）19:00～20:30

場所：文京区シビックセンター

講師：松本猛氏 参加費：1,000 円

4. 出展

ア）上野の森親子ブックフェスタに出展（本年はテストケース） ※新規事業

「JBBY 翻訳者・翻訳書ブース」（ブース No. 72）

日時：2018 年 5 月 3 日（木祝）10:00～17:00（フェスタは 3～5 日の 3 日間開催）

参加翻訳者：宇野和美、こだまともこ、斎藤倫子、さくまゆみこ、那須田淳、原田勝、
広松由希子、前沢明枝（当日欠席）、母袋夏生 各氏

5. 物販

展覧会や講演会等開催時に、カタログ、講師の著作物、関連書籍等を販売する。

【組織・その他】

1. 総会・理事会等の開催

ア) 第 48 回定時総会

日 時：2018 年 6 月 15 日（金）

会 場：日本出版会館（東京都）

議案：2017 年度事業報告・決算報告、2018 年度事業計画・予算案等 ほか

イ) 理事会を年間 3 回以上開催する。

ウ) そのほか必要に応じて適宜会議を開催

2. 事務局移転

神楽坂の日本出版クラブ会館閉館に伴い、2018 年 10 月中旬に事務局を神保町に移転

3. 人事

事業拡大に伴い新規採用を検討